

七高同窓会だより

第34号

城山から七尾市街を望む 平成14年撮影



七尾高校

平成25年 七尾高校同窓会のご案内

日時 9月22日(日) 総会 11時より
懇親会 12時30分より

場所 和倉温泉「あえの風」 TEL0767-62-3333

申込/問合せ 同期の理事・評議員または七尾高校同窓会事務局まで

第19回 七高同窓美術会展

会期 9月21日(土)～23日(月・祝)

会場 フォーラム七尾(七尾駅前・パトリア4F)

目次

ご挨拶	2
七尾高校同窓会総会・懇親会	3
地区同窓会活動状況・役員一覧	4
叙勲・七尾高校同窓会役員	12
期別同窓会開催のご報告	13
宮田一男先生 卒寿を祝う会	21
鵜浦博夫氏インタビュー	23
母校は今	24
運営協力金	26
25年度の同窓会開催予定	26



ご挨拶

春風と共に母校に季節の移ろいを感じさせられる出来事がありました。

足掛け23年に亘り七尾高校と共に歩んで来られた山本前学校長の退任に伴い、第23代学校長福島則明先生をお迎えいたしました。と同時に選抜された240名の新入生が希望に胸躍らせて校門をくぐられました。この様な何時もの光景に加えて今年には校庭に新たな彩りが加わったのであります。地元紙にも掲載された高峰桜が植樹から4ヶ月で見事に開花したのです。世界的な化学者高峰讓吉博士が、ワシントンのポトマック河畔に植えられた桜から育った苗木5本が本校に贈られ昨年末の12月に植樹されたものであります。

入学式が始まる前に明治記念講堂前のその姿を見た時、その生命力に驚くと同時に本校に集う生徒達にも、博士が七尾語学所に学び大きな志を持ちながら世界に羽ばたかれた思いを共有出来るものと確信した次第であります。

さて会員の皆様には、日頃から同窓会活動に対して暖かい物心両面でのご支援を賜わり厚くお礼申し上げます。母校はご案内の通り、従来のSSH(スーパーサイエンスハイスクール)に昨年よりスタートした普通科「文系フロンティアコース」が本校の核となりその成果が着実に表わ



ご挨拶

同窓会会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃から本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

この4月に校長として着任いたしました。本校勤務は2度目となり、7年ぶりに懐かしい校舎に足を踏み入れました。新校舎は相変わらず立派で美しく、私が先に勤務していた頃には建設中であった体育館が完成しており、その全体像はまさに「偉容を誇る」の形容にふさわしいものでした。創立百十四年の伝統がもたらす重厚さと、日々変革し続ける清新の気概が一体となってそびえているように感じられます。

その校舎に通う七高生たちは活き活きと学業や部活動に励んでおります。今春の入試では東大京大をはじめとした旧帝大に十八名、国公立大学へは百三十三名が合格しております。生徒の志望達成のために労を惜しまず指導する教師陣と、その熱意に素直に従う純真な生徒たちの織りなす輝かしい実績といえます。また、部活動では全国大会に陸上、ソフトテニス、放送、SSCの4部が出場し、ほかに北信越大会には10部が出場しています。なかでもSSC部はシンガポール

同窓会長 大林重治 (高13)

れ今後とも大いに期待されている処であります。

同窓会といたしましても、恒例となっておりますSSHシンガポール海外研修に加えて、秋に計画されている「文系フロンティアコース」英国海外研修への生徒派遣等に援助させて頂く事になっております。

この事は、この後ご芳名を掲載させて頂いております1,800名近い会員の皆様からの多額の「運営協力金」のご芳志により成し得るものであり、厚くお礼申し上げますと共に引続きのご支援を心からお願ひ申し上げます。

本誌には母校の活躍振りに加えて、同窓会各地区(県外3地区、県内7地区)の活動状況や、期別同窓会等での元気な皆さんの様子が掲載されておりますので、ご覧の上、ご感想等をお寄せ戴ければ幸いです。

結びに当り、母校の益々のご発展と同窓会会員各位のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。ご挨拶に代えさせていただきます。

校長 福島則明

国際数学チャレンジの大会において2位の成績をあげるといふ快挙を成し遂げています。SSHとはスーパーサイエンスクラブの略称で、平成16年度からの文科省指定による「スーパーサイエンスハイスクール」事業の一環として創部した次第ですが、3期連続、10年目に入るSSH事業が一定以上の成果を収めてきた延長上にある受賞といえます。さらに昨年度には「いしかわニュースーパーハイスクール」の県指定を受け「文系フロンティアコース」を新設いたしました。これはSSHに匹敵する文系コースといえるもので、今後は文理ともに国際的な場面で活躍できる人材育成をめざしていきます。

前述した校舎の整備、学業、部活動、スーパーハイスクール事業の成果につきましては、すべて同窓会の皆様の物心両面に渡るご支援があつてはじめて成立していることは申すまでもありません。ここに改めて感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶にかえさせていただきます。

七尾高校同窓会総会・懇親会



懇親会会場全景



地区連絡協議会

た工夫などについて意見交換をしました。役員・幹事の高齢化・固定化が進んでおり、後継者の育成が急務であること等が課題として挙げられました。また、同窓会活動活性化の大前提として名簿の更新が求められました。

平成 24 年度七尾高校同窓会総会・懇親会は 9 月 23 日(日)、七尾市和倉温泉「あえの風」で開催されました。県内外から前年を 40 名上回る 380 名の同窓生が集い、旧交を温め、母校のさらなる発展を誓いました。

総会は 11 時から大橋寛議長(高 7)の進行により行われました。議件として、平成 23 年度の事業・決算報告と監査報告が行われた後、平成 24 年度の事業計画案・予算案が承認されました。平成 26 年 4 月発行予定で新名簿の作成に取り組みすることも発表され、名簿委員会の委員長には大岩為一副会長兼同窓会だより編集委員長(高 17)が就くことになりました。大林会長からは、同窓会運営協力金の振込件数・金額ともに昨年度を上回ったことへの感謝の言葉と、地区連絡協議会の概況報告、母校の活動支援強化への協力をお願い等を含むご挨拶がありました。

山本登紀男学校長(高 23)からは、国際数学大会における 2 位入賞や普通科文系フロンティアコースの設置など母校の近況についてのご紹介を含むご挨拶がありました。

懇親会は 12 時 30 分、平見夕紀氏(高 43)、林寿嗣氏(高 48)の名司会者二人による開会宣言により幕



懇親会～会長挨拶～

を開けました。盛本芳久石川県議会議員(高 25)の尺八に合わせて亡くなられた会員の皆様への黙祷の後、野球部員が登場し、同窓会へエールを送ってくれました。太鼓を打ち鳴らしながら同窓会発展の思いを込めて各地区同窓会役員の名前がコールされると、ご出席の皆様から野球部へ激励の言葉も飛び交い、会場は球場のスタンドのように盛り上がりました。出席者が一同が、ぜひ甲子園で母校の応援をしたいと願う瞬間でした。

その後、大林会長、山本学校長のご挨拶に続いて、校内イングリッシュ・スピーチ・フェスティバルで優勝した生徒が「等伯が教えてくれたもの」と題して英語でスピーチを披露しました。続きまして、杉本勇壽金沢地区合同同窓会会長(高 3)のご発声で乾杯をした後、叙勲の栄に浴された戸部信六氏(高 9)、米村正勝氏(高 12)のご紹介およびご挨拶がありました。今年度も多数のご来賓をお招きできました。歴代学校長の佐々木



野球部のエール

弘明先生(高 5)、山本武志先生(高 10)、西村孝之先生(高 12)、三浦光雄先生(高 16)、八十田至先生(高 20)や同窓会顧問の堀昭七郎氏(高 3)、佐原吉博氏(高 7)、各地区同窓会からご出席の皆様のご紹介の後、代表して木下嘉平関東同窓会会長(高 15)にご挨拶をいただきました。その中で、前日に能登島で開催された関東同窓会春秋会主催のゴルフコンペの様相や同窓会活動活性化策などが披露されました。その後、公の場で活躍の同窓生の紹介もありました。



校歌・平常歌斉唱



吹奏楽局演奏



各地区代表の紹介

最後は、近藤和也衆議院議員(高 44)のご挨拶で、同窓会懇親会は幕を閉じました。来年は 9 月 22 日(日)に今回と同じく和倉温泉「あえの風」を会場に開催を予定しています。

関 東 同 窓 会



会 長 嘉 平
関 東 同 窓 会
会 下 木 (高 15)

ご 挨拶

同窓生の皆様、お元気でご活躍の事とお喜び申し上げます。

さて、昨年を振り返ると、感動の一年であったと感じております。5月21日朝7時、金環日食、次に東京で見られるのは、ちょうど300年後の2312年とのことです。どんなに長生きする人でも無理ですね。8月、ロンドンオリンピック。この大会で、日本は金メダルを含め38個メダルを獲得、一番メダルをとったオリンピックでした。また、選手間の温かい絆も好感がもてました。そして10月、山中伸弥教授iPS細胞の研究でノーベル賞受賞・人類の未来の扉を開く快挙でした。そして、我が関東同窓会は6月23日・アルカディア市ヶ谷私学会館で総会・200名来賓含む)を超える盛会、特に若い会員の方々が出席され和やかな中に懇親の輪と絆を確かめ合う大会でした。9月・ゴルフ部会・第50回春秋会記念大会(ゴルフコンペ)郷里能登島カントリーで96名参加、太陽をいっぱい浴びながら、澄みきった空気を吸い、爽快感を味わった一日のプレーでした。12月1日ウオーキング部会・北鎌倉を散策し彩られた秋の紅葉を堪能。開けて1月20日大相撲観戦部会・伝統に培われた様式美と郷土の力

士に熱い声援を送り、美味しいお酒を飲みながらの一日でした。昨年スタートした3部会は部会長のお力添えで「世代のギャップを結ぶ絆づくり」の第一歩を踏み出す活動ができました。部会の運営にご協力頂きました関係委員の方々にこの場をお借りしてお礼を申し上げます。さらに、同窓生の皆様のさらなるご協力をいただき同窓会をより充実したものといたすべく企画していきますので、よろしくご支援賜りますようお願い申し上げます。さて、文武両道を校訓とする母校野球部を夢の舞台、甲子園へ出場させようと関東同窓会から熱いエールを送ります。合言葉は「創立120周年に甲子園出場を日指そう」です。輝く明るい未来の第一歩の年となることを祈願します。

最後になりましたが、関東同窓生の皆さん、年に一度、校旗の下で校歌を歌い、青春時代の思い出を語りませんか。6月第4土曜日お待ちいたします。

「ウオーキング部会に参加して」

大橋 豊子 (高10期)

12月1日9時円覚寺前集合、いざ鎌倉へ、水とお賽銭を持って馳せ参じました。10期生4名他期7名でまず駆け込み寺へ、東慶寺へは下調べがよろしくて予定通り到着。ベテランが企画したにしても分まらびつたり合って出来過ぎ。この寺で30分も見学が必要かと思っていたら、いきなり石川県ゆかりの鈴木大拙の石碑を見つけ感激！ゆっくりあるくのも色々発見あり。

次は浄智寺でイチヨウ談議、ここで健脚組は山の方へ、スロー組は建長寺へ、中庭で一羽のカワセミに癒され雨宿り、昼頃鶴岡八幡宮で合流。そこで

は厳かに結婚式が行われていました。ずうずうしくも能登の田舎者達が八幡様を背にその式の前で記念写真を撮り解散となりました。帰りにお小遣い(補助金)頂き、鎌倉駅近くの喫茶店で同期会、第一回のウオーキングは紅葉の鎌倉を同窓会やりながら楽しく歩きました。

「青春時代の気持ちはいつまでも残っているもの」

道下 敏光 (高35期)

私は、第35期の幹事をやらせていただいております。2年経ち平成25年は3年目になります。この2年間で、私が幹事として関東七高同窓会への出席をお願いする立場として呼びかけをして気づいたことは、欠席される方の多くは日程が合わない、タイミングが合えば出席したかった等の言葉を欠席するハガキに一言添えてくださる、その言葉に皆さんの本当の気持ちは込められているような気がします。"本当は出席したいのだけれどなあ"と、思っていると私は思っています。

10代後半の青春時代を一緒に過ごした仲間が存在、思い出はとも素晴らしく今でも皆さんの心の中に深く思い出として生き続けています。確かに時間は流れが昔のままの気持ちや姿でいるわけではありません。しかし、30年前に戻って昔の思い出や、一緒に過ごした友達や仲間と語り合う機会は普段の生活では多分一生ないかもしれませんが、42才まで石川県人会や七高同窓会の存在を知りませんでした。だからかも知れませんが今は年に一度の七高同窓会に行けるのが楽しみです。私が幹

事をやろうと決めた理由は私のように昔の友達や仲間に出会いたくても東京では会うことがなかなか出来ない等の気持ちも持っています。久しぶりに昔の友達や仲間に出会いたいと思ってる方々を繋ぐ架け橋としてこれからも幹事の仕事を続けていきます。一歩前に足を進めましょう。今年は平成25年6月22日土曜日に関東七高同窓会を開催する予定です。皆さん一人一人とお会いできるのはまだまだ先のことかもしれませんが、いつか会えると信じてお待ちしております。

「同窓会に関わって」

権田 千里 (高36期)

4年ほど前に思い立って初めて同窓会に出席してみました。

卒業してはや30年近く。最初は不安もありましたが、七尾弁が温かく迎えてくれ、あつという間に馴染むことができました。恩師高沢幹夫先生、永井進先生、谷内洋介先生ともこの同窓会で再会を果たすことができました。また、七尾高校在職中の同級生の樋上哲也君(同窓会担当)から毎年後輩達の話や聞くのも楽しみの一つとなつていきます。一昨年から36期の幹事を務めています。この盛大な同窓会を開くためにたくさんの方々が世代を超えて協力し合っている姿に改めて驚かされました。同窓会当日、毎年受付を担当しながら出席された皆さんのご様子を拝見していると、一年に一度のこの会を心待ちにしていらつしやるようです。先輩方に導かれつつ微力ながらも同窓会のお手伝いさせていただけることを嬉しく思っています。

関 西 同 窓 会



関西同窓会
会 長 悟
勘山 (高9)

ご 挨拶

同窓生の皆さん、元氣でお過ごしでしょうか。

関西同窓会は昨年、第30回という大きな節目を通りました。4月21日(土)にシティプラザ大阪で、ご来賓の方々と会員を含め約90名の参加を得て、また女性和太鼓グループ11名による祝い太鼓もあり、いいムードの中で大いに盛り上がりました。

第31回の今年は、5月19日(日)に関西文化サロン(阪急ランドビル19階)で開催します。世の中心・安全が強く求められている現在、私たちは安くて近い『安近』を前面に出し、参加しやすい関西同窓会をと、心がけています。

関西在住の方々はじめ今春関西方面へ進学されたフレッシュマンの方々など、大勢の皆さまが来ていただけるよう、幹事一同お待ちしております。



ご来場の皆様に30回記念のタオルが配られました

中 京 同 窓 会



中京同窓会
会 長 惇
坂本 (高8)

ご 挨拶

同窓生の皆様、お元氣でご活躍のことと存じます。

私も中京同窓会は、昨年10月28日(日)に名古屋千種区のルプラ王山で開催され、会員ら四十数名に出席いただき、友好と親睦を深めることができました。

大林本部同窓会会長、山本学校長より祝辞や母校の生徒の活躍が紹介され、懇親会へと移り、旧交を温め歓談の輪を広げました。

今回は、古希を迎えられた方々のうち4名が、関東・九州・北陸より応援参加してください、大変盛り上がった大会となりました。

今秋も、この会が同窓会生皆様の楽しい交流の場となることを願っています。



中京同窓会 (平成24年10月28日)

金 沢 地 区 合 同 同 窓 会



金沢地区合同同窓会
会 長 勇 壽
杉本 (高3)

ご 挨拶

同窓生の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

私どもの地区では、金沢市及び近隣に在住の二千数百名の同窓生に参加を呼びかけ、毎年秋に同窓会を開催しております。昨秋は、10月26日、総勢100名のご出席をいただき、盛大に開催いたしました。来賓には、本部から大林会長を始め役員の方々、校長ほか先生方、遠路から木下関東同窓会長を始めとする関西、中京、中能登同窓会の役員をお迎えし、会長挨拶のあと、来賓のご祝辞、山本校長から母校の近況報告をいただきました。

世代を超えた思ひ出話に花が咲き、瞬く間に時間が過ぎるなか、全員で校歌や平常歌を合唱し、名残惜しむところ、盛会のうちに終了となりました。

大いに旧交を温めるとともに、初参加の若手同窓生とも、七尾高校卒業生としての誇りを語り合い、絆を深める有意義な機会となりましたことを大変嬉しく思っております。本年の同窓会におきましても、親しき者との再会、また、新たな出会いがあることに胸を弾ませていくところであります。

中 能 登 同 窓 会



中能登同窓会
会 長 武 司
今井 (高13)

ご 挨拶

昨年5月、設立後5回目の同窓会が、中能登町の料亭「かめや」で開催され、90名近くの方に参加頂きました。役員の新役員が承認され、私も3期目に入りました。

中能登町長杉本栄蔵様、本部長大林木重治様から祝辞を賜り、続いて山本登記男校長より、シンガポール国際数学チャレンジ(国際大会)に生徒4人が初出場し、見事2位入賞を果たしたことが報告され、後輩の快挙に大きな拍手が贈られました。

近藤和也衆議院議員(当時)(高44)のご挨拶の後、坂井幸雄町議会議長(高12)の発声で乾杯、懇親会の席上、戸部信六副会長(高9)が、平成24年春の叙勲で瑞宝双光章の栄に浴されたことが紹介され、温かい拍手が贈られました。

今回は、同窓生による踊りの演目が増え、会場は笑顔と笑いに包まれました。名残が尽きない中、八十田至顧問(高20)の万歳三唱でお開きとなり、来年の再会を誓い合いました。

志賀町同窓会



志賀町同窓会
会 長 一 夫
林 (高 20)

ご挨拶

「温かな同窓会を目指して」

志賀町同窓会は4年に1回の開催を
目途に総会と懇親会を行っています。
私自身は40年ほど前から参加していま
す。会員数は名簿上では260名程で
すが、在任者数では、約半数と思われ
ます。地域的にも狭い範囲でもあり、
日頃、いろんな機会を通して、年代を
超えての交流も多くあります。同窓各
位には、互いが身近な存在として、七
高の同窓であることを誇りとし、協力
もしながら地域で活躍中の方ばかりで
す。20歳台から80歳台の方まで幅広い
年代層での温かな交流を大切にしたい
と思っております。



昨年3月18日に行われました懇親会の様子

輪島市同窓会



輪島市同窓会
会 長 桂 一
小山 (高 15)

ご挨拶

七尾高等学校輪島市同窓会総会が、
4月22日(日)輪島市の「のと吉」で
大林重治本部同窓会長、山本登紀男学
校長、本部同窓会役員をお迎えして行
われました。

総会では、事業報告、会計報告、事
業計画が原案どおり承認されました。
来賓の大林会長より本部同窓会の活動
状況等のお話しを頂き、山本学長から
ら学校の現況についてと輪島地区から
の進学状況について説明をいただきま
した。

懇親会は、大下副会長の乾杯ではじ
まり和気藹々のなかで、すぐに高校時
代の話になり恩師の先生方やクラブ活
動、下宿生活、当時の七尾での生活や
思い出が走馬燈のように浮かんできま
した。前七尾高等学校副校長で現輪島
高等学校浦一正校長がサブライズで懇
親会の途中から入られたので一段と盛
り上がりしました。いつものように、青
春時代に戻り、あつという間に時間が
経過しても楽しい一時でした。平
常歌と校歌で締めくくり、廣江幹事長
の締めでお開きとなりました。
次回は、より多くの参加が頂けるよ
う役員一同力を合わせていきたいと
思っています。

- ・ 4月 役員会
- ・ 6月 総会 懇親会
- ・ 12月 役員会

平成25年度 行事予定

穴水町同窓会



穴水町同窓会
会 長 浩 文
北川 (高 24)

地区だより

代表幹事 盛 徹 (高20)

今年度(平成24年8月19日)も総会参
加者が少なく、往復はがきの開催曜日記
載ミスも重なり非常に悔やみました。
同窓会に関心を持ってもらう為、会長
や副会長と相談をして、単なる同窓会
ない運営をしようとして努力しています。

今年度の同窓会の内容をお知らせす
ると、最初に北川会長より挨拶、そし
て大林本部同窓会会長と山本学長よ
りご挨拶をいただき、会計報告、議
題、その他と進行して総会は終了しま
した。総会後、大広間で学校関係者と
懇親会を開催。布施穴水町教育長にも
参加していただきました。地元『能登
ワイン』が振る舞われ、宴会が盛り上
がった頃に自己紹介が始まり、近況報
告をしていただきました。記念写真は
卒業生の西尾写真館に依頼し、本人も
写真に収まりよい記念写真となりました。
後ほど写真は自宅へお届けさせて
いただきます。

今後、総会の前後に記念講演等を開
き、同窓生をはじめ、一般の住民の方
にも聞いていただけるような会になれ
ば世代関係なく気軽に参加しやすく、
人数も増えていくのではと考えていま
す。

どうぞ同窓生の皆様、色々なご意見
や知恵をお寄せください。お待ちしております。

羽咋宝達志水地区同窓会



羽咋宝達志水地区同窓会
会 長 秀 治
小幡 (高 8)

地区だより

幹事 清水久範 (高21)

七尾高校同窓会の皆様には、ますま
すご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、尖閣や竹島問題、また、野田
首相への問責決議が報道されていた9
月に当地区の役員会が開催となりました。

議題は、主に今年開催予定の地区総
会についてでしたが、和気あいあいの
うちにも協議がまとまり、総会は、比
較的参加のしやすい11月の予定に、ま
た、議件や会場、出席者負担金など
についても話が出ましたが、詳細につ
きましては夏季に役員会や準備会を開
いて進めることとなりました。ご案内が
届きましたら、ご出席いただきますよ
う宜しくお願いいたします。

その他、9月4日の役員会では、本
部同窓会への出席者や支部だよりの今
回当番などを決め、閉会いたしました。

なお余談ですが、わたしは、この原
稿書きを申し付けられた一旬後の9月
14日に「愛国無罪」という中国(上海、
蘇州)へ旅行。反日デモ、破壊、放火、
略奪があり、帰りは、超大型台風で沖
縄あたりは大荒れでしたが、乱気流の
中、無事帰りました。



古希（数え歳70歳）のお祝い 今年は高13期生でした



交流席で就職相談&職場での活動報告など

平成24年6月23日（土）

関東同窓会

地区同窓会活動状況



全員による校歌斉唱



抽選会を見守る同窓生



新入会員（高64）を温かく迎えました



第30回記念にふさわしい祝い太鼓で幕が開きました

平成24年4月21日（土）

関西同窓会



またお会いできる日を幹事一同お待ちしております



先輩のリードに合わせて校歌斉唱です



辻口信良前会長(高18)への質問タイムです

ちょっと、前向きな信用金庫です。



のと共栄信用金庫

- 理事長 大林重治 (高13回卒)
- 常務理事 竹田 徹 (高20回卒)
- 常務理事 吉川外喜男 (高18回卒)
- 常務理事 伊藤 康夫

中 京 同 窓 会

平成 24 年 10 月 28 日 (日)



関東、九州、北陸よりご参加の高13期の皆様へ古希祝いにてプレゼントをお渡ししました



リードに合わせて平常歌斉唱です



「これから宜しくお願いします」と初参加の方々(高33・高64)



美しいハーモニーが会場を包みます



あちこちに笑顔の輪が広がります



会場は懐かしさと嬉しさに包まれました

金 沢 地 区 合 同 同 窓 会

平成 24 年 10 月 26 日 (金)



最後は校歌斉唱で締めくくります



懐かしい平常歌に心が熱くなります

医療法人 理事長 佐原 博之 (高33回卒)
社団和泉会 小児科 池崎 綾子 (高39回卒)

佐 原 病 院

〒926-0173 七尾市石崎町夕部28-7 TEL62-3730

さ は ら フ ァ ミ リ ー ク リ ニ ッ ク

〒926-0173 七尾市石崎町夕部13-1 TEL 62-3765

さ は ら 能 登 島 ク リ ニ ッ ク

〒926-0223 七尾市能登島半浦町4部70-1 TEL 85-2855

社会福祉法人 理事長 佐原 吉博 (高7回卒)
石龍会 本部長 新田 徹 (高7回卒)

ケ ア ハ ウ ス ビ ハ ー ラ の 里

〒926-0223 七尾市能登島半浦町6部11-1 TEL85-2557

特 養 ホ ム の と じ ま 悠 々 ホ ム

〒926-0223 七尾市能登島半浦町5部6-2 TEL 85-2571

の と じ ま デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー

〒926-0211 七尾市能登島向田町ろ部8-1 TEL 84-0065



「七尾まだら」を演舞する谷内洋介氏 ((高15)と中西文江氏(高40)



来賓祝辞
七尾高校同窓会
会長 大林重治氏 (高13)



来賓祝辞
中能登町長
杉本栄蔵氏

中能登同窓会
平成24年5月27日(日)



同窓生の踊りで会場は盛り上がります



女性や若い方の参加お待ちしております。
一緒にお話ししましょう！



総会

穴水町同窓会
平成24年8月19日(日)



総会

輪島市同窓会
平成24年4月22日(日)



すぐに打ち解けてしまうのが同窓会のいいところです！



平常歌・校歌は学生時代の思い出を甦らせます



記念撮影



記念撮影

地区同窓会役員一覧

関東同窓会

- 会長 木下 嘉平 (高15)
- 顧問 谷口 守正 (高2)
- 三浦 孝明 (高3)
- 相談役 石橋徳之助 (高3)
- 津田 兵衛 (高3)
- 副会長 中村 一夫 (中46)
- 寺崎 米嗣 (高14)
- 半田 哲也 (高16)
- 小塚 正人 (高16)
- 北村 清年 (高21)
- 西尾 肇 (高18)
- 副幹事長 柳場 和久 (高18)
- 松本美紀子 (高21)
- 杉原 栄一 (高24)
- 津田 栄 (高25)
- 竹内 淳一 (高25)
- 岡部志津子 (高15)
- 田中 敏雄 (高8)
- 関東同窓会事務局
株式会社東京ロソ内 木下 嘉平 (高15)
〒111-0053 東京都台東区浅草橋3-32-3
☎03-38664-1251
☎03-38664-9152
FAX 03-38664-9152
携帯090-3402-9855
E-mail: kyujitane@tokyoro.com

関西同窓会

- 会長 勘山 悟 (高9)
- 副会長 大西 良子 (高9)
- 野村 治雄 (高10)
- 岩尾 初子 (高13)
- 辻口 信良 (高18)
- 青野 外秀 (高19)
- 幹事長 上林正一郎 (高20)
- 副幹事長 梅本彌一郎 (高7)
- 佐原 康望 (高10)
- 山田 祥子 (高13)
- 企画・広報 安井 直美 (高31)
- 甘田 外成 (高13)
- 中島 幸代 (高21)
- 木村 迪子 (高13)
- 近江 隆司 (高14)
- 山崎 静子 (女) (高32)
- 田中 啓三 (中47)
- 藤岡 哲夫 (高4)
- 大島 弘子 (高4)
- 高澤 信雄 (高6)
- 関西同窓会事務局
〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満4-8-2
北ビル本館4階 太陽法律事務所
☎06-6361-8888
FAX 06-6361-8889

中京同窓会

- 会長兼事務局 坂本 惇 (高8)
- 副会長 柴田 宗治 (高17)
- 荒木 郁子 (高14)
- 事務局長 高山 博之 (高24)
- 川尻 稔 (高29)
- 金沢地区合同同窓会
会長 杉本 勇壽 (高3)
- 谷口 元章 (高10)
- 今井 勝彦 (高15)
- 北野 信之 (高15)
- 高澤 基 (高17)
- 県警 (平成25年)
川端 満 (高26)
- 越村 和彦 (高35)
- 076-225-0110(代)
- 本部総務課
- 金沢西警署
- 石川県環境部
- 土田 壽久 (高35)
- 076-225-1463
- 市役所 (平成27年)
- 糸屋 吉廣 (高21)
- 吉木 晋 (高41)
- 076-220-2299

中能登同窓会

- 会長 今井 武司 (高13)
- 代表顧問 稲葉 健 (中48)
- 戸部 信六 (高9)
- 新屋 春雄 (高14)
- 金森 幹子 (高14)
- 太田 光子 (高15)
- 谷内 洋介 (高15)
- 池田 信明 (高4)
- 藤本 昌平 (高6)
- 島田 博文 (高16)
- 代表幹事 谷内 洋介 (高15)
- 池田 信明 (高4)
- 藤本 昌平 (高6)
- 島田 博文 (高16)
- 監事 藤本 昌平 (高6)
- 事務局長 島田 博文 (高16)
- 中能登町高島9-10
0767-77-1215

輪島市同窓会

- 会長 小山 桂一 (高15)
- 副会長 山下 泰宏 (高18)
- 山岸 満 (高19)
- 廣江 雄幸 (高23)
- 久保 敬夫 (高14)
- 今寺 研治 (高19)
- 每田 隆 (高26)
- 松原 完也 (高29)
- 相神 淳也 (高37)
- 今寺 伸子 (高19)
- 村元 悟 (高24)
- 坂口 茂 (高27)
- 0768-22-5190
- 輪島市河井町5部155-11
- 0768-22-5190



横山内科皮膚科医院

皮膚科 横山 文男 (高8回卒)
内科 横山 将嘉

休診日/木曜午後・日曜祝祭日

七尾市御祓町木部 6 番 10 号 ☎(0767)53-0524

<http://www.yokoyama-cl.jp/>

小山経営開発研究所
小山行政書士事務所
石川南スーダン友好協会

経営コンサルタント
(中小企業診断士)
行政書士
こやま ただし

小山 正志 (高5回卒)

TEL 076-285-0828 FAX 076-285-1966
〒929-1105 石川県かほく市横山リ2番地15



あいゆう 特許登録商標

志賀町同窓会

会 長 林 一夫 (高20)

〒925-0213 羽咋郡志賀町館開ソ27
☎0767-37-1436

副会長 中谷 喜彦 (高16)

上野ますみ (高20)

坂本 衛 (高22)

代表幹事 荒川 仁 (高33)

幹事 稲岡 保男 (高19)

能登 正人 (高19)

稲岡 孝幸 (高21)

酒谷 正人 (高26)

板尾 信子 (高27)

前田 郁代 (高30)

牧出 浩美 (高31)

作田 利昭 (高32)

盛本 浩志 (高32)

脇本 浩伸 (高37)

四蔵 勇一 (高38)

辻口 郁雄 (高41)

福島 朋尚 (高44)

古屋 紗弓 (高59)

藤田 隆司 (高47)

稲岡健太郎 (高48)

舟山 慎吾 (高56)

山口 繁樹 (高18)

池田 孝詞 (高19)

宮内 典昭 (中43)

石田弥寿雄 (中44)

青山 源隆 (高20)

穴水町同窓会

会 長 北川 浩文 (高24)

〒927-0026 鳳珠郡穴水町大町い17
☎0768-52-3555

顧問 蔵瀬 助定 (高9)

曾良 昌嗣 (高16)

摩郷 則雄 (高16)

副会長 宮下源一郎 (高18)

大 中 正司 (高18)

副会長 岡崎 善二 (高24)

高木 作之 (高30)

七海 友也 (高35)

世話人 江 戸 伸一 (高26)

浜 照美 (高27)

林 要 (高29)

不二井悟史 (高30)

法岡 敬人 (高31)

船本 正美 (高35)

木下 浩一 (高37)

松村 正人 (高39)

摩郷 修 (高45)

永田 恵理 (高52)

長尾 武志 (高52)

谷内 和雄 (高18)

谷内 和雄 (高18)

新本美恵子 (高13)

代表幹事 盛 徹 (高20)

〒927-0042 鳳珠郡穴水町宇留地タ46
☎0768-52-0262

能登町・珠州市同窓会

会 長 福池 正人 (高17)

〒928-0331 鳳珠郡能登町字柳田仁部72-2
☎0768-76-1200

副会長 中平 義則 (高16)

干場 実 (高19)

田中 博之 (高33)

事務局 端 正 (高21)

〒928-0301 鳳珠郡能登町上長尾ル部12
☎0768-76-0271

羽咋宝達志水地区同窓会

会 長 小幡 秀治 (高8)

〒925-0041 羽咋市立開町二48の1
☎0767-22-1284

副会長 中村 真敏 (高18)

赤池 礼子 (高19)

鵜浦 雅志 (高22)

田村 敏博 (高23)

代表幹事 田村 敏博 (高23)

平場美美代 (高18)

浜田 良男 (高21)

清水 久範 (高21)

釜谷美智子 (高24)

岡田 規子 (高24)

飯川 能彦 (高25)

佐藤さな江 (高30)

新屋真奈美 (高33)

山本まり子 (高21)

安達 清子 (高21)

尾崎真裕美 (高31)

作品募集

第19回七高同窓

美術会展に出品しよう!!

会期 9月21日(土) 23日(月・祝)

会場 フォーラム七尾 (パトリア4F)

主催 七尾高校同窓美術会
共催 七尾高校同窓会
募集部門 絵画・工芸・書・写真

昨年の第18回展には74点(一般60点、在校生14点)が出品されました。好天にも恵まれ、3日間で624名のご参観をいただくことができ、誠にありがとうございました。

今年もご友人等をお誘い合わせの上、何分にもよろしくお願いたします。

会長 木本 峰生(高6)

問合せ 古田 精一(高11)

事務局 尾崎真裕美(高31)

電話 0767-5215268

まこと共同法律事務所

弁護士 中出 健作 (高46回卒)

〒920-0912 金沢市大手町15番14号
アーバンハイム大手町4階
電話(076)262-5757
FAX(076)262-5177
http://www.makoto-lawfirm.com/



SOUGO I.T.



19000092(04)

For pleasure
~最高の笑顔と共に~

株式会社 相互移動通信

代表取締役社長

池崎 正典 (高27回卒)

〒921-8027 石川県金沢市神田2-2-29 相互神田ビル
TEL:076-280-0303(代) FAX:076-280-0536
URL:http://www.sougo-idou.co.jp



祝 叙 勲

叙勲を心よりお祝い申し上げます
とともに今後益々のご活躍をご祈念
申し上げます。

平成24年4月14日付

瑞宝双光章

野村幸治郎 (高2) 七尾市
早瀬清一郎 (高11) 七尾市

平成24年4月29日付

瑞宝小綬章

坂本順三郎 (高7) 七尾市
安田俊彦 (高8・旧職員(昭和39)・55・英語) 金沢市

瑞宝双光章

濱田修 (高5) 七尾市
戸部信六 (高9) 中能登町
米村正勝 (高12) 七尾市

瑞宝单光章

大屋享子 (高20) 能登町

平成24年11月3日付

旭日双光章

横山文男 (高8) 七尾市

瑞宝中綬章

中村良郎 (旧職員(昭和25)・27・数学) 東京都

平成23年11月3日付

瑞宝小綬章

和倉忠彦 (高12) 神奈川県

〔お詫び〕ご紹介が遅くなりましたことを
お詫び致します。

※同期、知人で叙勲の栄に浴された方を
ご存知でしたら、ご紹介ください。

平成25年

七尾高等学校同窓会役員

- 顧問 圓山 義一 (中38) 飯田 桂一 (中40) 堀 昭七郎 (高3) 佐原 古博 (高7)
- 会長 大林 重治 (高13)
- 名誉会長 福島 則明
- 副会長 坂本 順二 (中46) 山本みのる (女31) 横山 文男 (高8) 大岩 为一 (高17) 津田 文雄 (高20) 魚岸志乃富 (高23) 山口 成俊 (高26) 久保 聡 (高27) 佐原 博之 (高33)
- 議長 大橋 覚 (高7)
- 副議長 姥浦 昭二 (高11)
- 監事 中浜 耕平 (高13) 西村由紀子 (高14) 所司 久雄 (高20)
- 理事 堂谷内 博 (中40) 古川 正弘 (中42) 廣合 敏範 (中43) 守友 宗次 (中44) 谷 為之 (中46) 田中 三郎 (中46)
- 後藤 由雄 (中47) 稲葉 健 (中48) 森本 静 (女15) 伊藤 和嘉 (女19) 橋本 君子 (女22) 垣内 外美 (女28) 半浦 和恵 (女31) 木下 良枝 (女34) 村守 絹子 (高1) 木下 成一 (高2) 大河喜代榮 (女35) 前川 貞夫 (高3) 桜井 洋子 (高3) 寺岡 順治 (高4) 大場 悟 (高4) 春成 泰 (高5) 新城 久代 (高5) 木本 峰生 (高6) 飯田 悦子 (高6) 大井 悦夫 (高7) 久保美津子 (高7) 横山 文男 (高8) 宮本 文二 (高8) 米岡 完二 (高9) 守沢美紀子 (高9) 関口 政和 (高10) 島田 恭子 (高10) 北野 慶嗣 (高11) 元橋 範子 (高11) 河原 利充 (高12) 高田久美子 (高12) 中浜 耕平 (高13) 小林智恵子 (高13) 濱 暉元 (高14) 西村由紀子 (高14) 谷内 洋介 (高15) 太田 光子 (高15)
- 小林 信之 (高16) 石島 瑛子 (高16) 大岩 为一 (高17) 坂野 葉子 (高17) 橋屋 愈 (高18) 長谷川恵美子 (高18) 浅野 栄二 (高19) 森山 典子 (高19) 濱 昇一 (高20) 東条 厚子 (高20) 作田 章 (高21) 伊藤 厚子 (高21) 小間 敏秀 (高22) 大成 伸子 (高22) 田治 吉彦 (高23) 魚岸志乃富 (高23) 若林 高明 (高24) 脇坂 雅子 (高24) 中川 秀平 (高25) 熊谷 京子 (高25) 山口 成俊 (高26) 森 佳津代 (高26) 小塚雄一郎 (高27) 今井 一美 (高27) 岡部 孝博 (高28) 小山 順子 (高28) 仲島 映 (高29) 清水 桂 (高29) 山内 克彦 (高30) 滝野 満 (高31) 碓川 直子 (高31) 長田 浩信 (高32) 竹 外喜子 (高32) 木下 義隆 (高33) 道下 雅美 (高33) 横山 茂弘 (高34) 池田 弘子 (高34)
- 上谷 正人 (高35) 山崎 香織 (高35) 福山 秀幸 (高36) 浦上 恵三 (高36) 浅野 智美 (高37) 窪 きよ美 (高37) 青木 信幸 (高38) 沢井 有里 (高38) 松崎 健 (高39) 土倉 雅世 (高39) 政浦 芳典 (高40) 岡島 佳子 (高40) 一瀬 久芳 (高42) 大家真紀子 (高42)
- 評議員 甲 政夫 (中33) 坂井 溥 (中40) 永源 功 (中41) 年代 重雄 (中43) 大窪 英治 (中44) 長峰 和人 (中46) 戸潤 秋郎 (中47) 岸 あや子 (女22) 藤本 季子 (女23) 真館 静代 (女25) 今井 静子 (女26) 小山満智子 (女28) 原 春枝 (女30) 藤林 邦子 (女34) 野村幸治郎 (高2) 久保 賢明 (高3) 木下 俊政 (高4) 佐野 藤造 (高5) 吉田 泰助 (高6) 大橋 覚 (高7) 橋本 敏 (高8) 中川 清栄 (高9)
- 武田 純一 (高10) 姥浦 昭二 (高11) 川口 洋之 (高12) 堀岡 敏幸 (高13) 上村 実 (高14) 橋本 秀和 (高15) 森野栄一郎 (高16) 原 新一 (高17) 山本 益夫 (高18) 福井 清久 (高19) 津田 文雄 (高20) 菅野 広士 (高21) 尾古 真一 (高22) 田中 道夫 (高23) 戸田 一明 (高24) 多田 朗 (高25) 坂井 正弘 (高26) 西村 正悦 (高27) 坂本 博史 (高28) 久保 明義 (高29) 中山 潔 (高30) 宮下 修 (高31) 大谷しず香 (高32) 松井 敏史 (高33) 杉本 欣一 (高35) 種谷 多聞 (高36) 在澤 潤 (高37) 古川 宏幸 (高38) 小山 裕二 (高39) 松田 直樹 (高40) 伊藤 隆行 (高42) 高橋 正浩 (高45)
- 事務局 副校長 大島 尚文 (高29) 教頭 石田 秋雄 事務長 大谷 孝和 (會計高27) 樋上 哲也 (高36) 藤澤 恒 (高41) 谷内真喜子 (事務) (平成25年4月現在)

故瓦力氏 (高8・元衆議院議員) 七尾市名誉市民に

(転載) 2013年 (平成25年) 1月23日 (水) 北國新聞



名誉市民証を手に感謝の言葉を述べる
桂子さん(左) = 七尾市南藤橋町

瓦氏に名誉市民証
七尾市長が妻に手渡す

七尾市は22日、13日に75歳で死去した瓦力元防衛庁長官に名誉市民証を贈った。不嶋豊和市長(高20)が同市南藤橋町の後援会事務所を訪れ、妻の桂子さん(68)に手渡した。

不嶋市長が「5万8千人の市民を代表し、敬意を表したい」と述べたのに対し、桂子さんは「皆さんの温かい力添えがあり、政治活動に励むことができた。心から感謝したい。」と答えた。合併後の七尾市で名誉市民となるのは、俳優の仲代達矢さん(80)に次いで2人目。

期別同窓会開催のご報告

【中40期】

『米寿』送迎の歳

坂井 溥

昭和の12に入学し
みそぎの空に五年を
過ごせし友と元氣よく
登り坂に下り坂
まさかの坂も乗り越えて
今日も登る人の坂
転ぶな怒るな風邪ひくな
母校の発展いのりつつ
四十回生一同
感謝感謝で手をあわす

【中44期】

平成24年6月26日(火) 和倉温泉「ホテル海望」

第二回 寿楽会

大窪 英治

我々七中44回生は昭和16年1年生の時に大東亜戦争が始まり、敗色濃厚な20年に5年生中学を急遽4年で繰り上げ卒業となった。それ故か同窓生の鬼籍に入る者多く6割に達する次第と成ったので、昨年同窓会を機に、寿楽会と称する事としました。

福井・高岡からの遠来を見ました。年年参加者の減少となるも宴は盛り上がり、最後は平常歌で締めるに及ばば、諸氏紅顔の往時に思いよすがとなりま

した。後刻は一室に集まり、睡魔の招来まで語りあう一日でした。来年も健康を保持して寿楽会の開催予約となりました。



【中45・46期】

平成24年9月23日(日) 和倉温泉「ホテル海望」

連綿と続く七中45・46期の会

大森 定嗣

戦中戦後、苦楽を共にした七中45・46期の会は、1951年に一泊二日で和倉温泉でやったのが最初。その後七



尾在住者、上り通学者、下り通学者が輪番で幹事を担当するのが伝統となり、隔年開催、会場もホテル海望が定着した。

ところが、後期高齢者に仲間入りの頃から80歳打ち止めの声が出始めたので、4年前話し合った所継続、しかも毎年やろうと衆議一決。その結果、今年も初秋の候に、県外3人組はじめ20名近くが結集する見込み。

【十九の会(中48期・高女35期・高二期)】

木下 成一

十九の会は、傘寿の会を節目に打ち上げて数年が経ちましたが、関東地区の十九の会が開催されています。平成24年度の畑幹事から報告いただいたので付記いたします。

なお、平成25年度は堂垣氏が幹事を受けてられています。関東への参加希望者が現れることを念じています。

平成24年10月5日(金) グランドアーク半蔵門(東京都千代田区)



関東十九の会

畑 清夫

恒例の関東十九の会懇親会が開催されました。男性6名、女性10名が参加され傘寿を過ぎてなお意気軒昂であり、和気藹々のもと歓談に花を咲かせました。時間もあつという間に過ぎ去り、来年も健康第一に元気で再会できることを約束し散会しました。

来年は本部からの参加をお願い致します。

【併中1・高3期】

平成24年6月25日(月)

和倉温泉「のと楽」

中能登町(併中1期・高3期)

傘寿同窓のつどい

星場 與一

古希から喜寿へと節目を越えてきた同窓会。もう歳だからと言いなながら八十路(傘寿)に開催できた同窓会。まさに今ある命 周りのおかげ様

今回は傘寿のつどいとあって、同窓会本部会長大林重治様からの祝電も頂戴しました。

ありがとうございました。感謝、感激の会でした。

中能登町(旧鹿島、鳥屋、鹿西3町)の同期生で、会の名称も、未永く再会ができますようにと『中能登面授会(なかのとめんじゅかい)』と命名し、新たな長寿へのスタートとなった。今年も鹿島地区の同志のお世話で、6月頃

の再会を楽しみにしています。巢立つてから60年以上も経ち歳月は遠きにあるも、また近くにも感じます。米寿への道程を目指してお互い健勝をたたえながら続けたい同窓会でありたい。



平成24年9月13日(木)
和倉温泉「ホテル海望」

33名

高3・併1親睦会

堀 昭七郎

私たちは、一昨年開催の傘寿同窓会をもって全体同窓会に終止符を打ち、以後は希望者による親睦会に移行するとの申し合わせをいたしました。その申し合わせにより、馴染みの宿ホテル

海望に集まり愉快な一夕を過ごしました。

八十路を迎え、時の移ろいが身にしみる年頃になると、同窓生の出会いには細やかなときめきと、ほのかな郷愁に誘われます。

翌朝、そんな想いを胸に別れを惜しみつつ再会を約し散会いたしました。なお本年は6月下旬に親睦会を開催する予定です。

【高6期】

平成24年5月10日(木)

喜寿祈願と歌碑建立

〔藤津比古神社〕 105名

喜寿記念同窓会

〔和倉温泉「ホテル海望」〕 80名

喜寿祈願の集いと記念同窓会

木本 峰生

七高6期でつくる「華六」は同窓会に先立ち、七尾市中島町藤瀬にあります藤津比古神社で尾澤清量会長が喜寿祈願を営んだ後、7年前の古希に建立した歌碑の横

に、喜寿の節目を祝って、

万葉歌人大伴

家持が我がふる

るさと能登を

詠んだ旋頭歌

の歌碑を再度

建立して、こ

の齢を頂いた喜



た。その後、ホテル海望で記念同窓会をもち、3年後の傘寿同窓会の再会を誓い合って散会した。





平成25年4月15日(月)の河津桜
~平成22年12月 高6期生植樹~

【高8期】

平成24年11月11日(日)
和倉温泉「加賀屋」

七高31回同窓会開催

橋本 敏

七尾で6年ぶりに同窓会が開かれた。300人に案内文を発送すると、次々と訃報が届き、物故者が50人を越えた。

両親は既に亡いが、「七尾は故里だ」と全国から駆けつけ、参加者は60人に達した。しかし、伴侶の病氣急変などで2人が欠席して、恩師宮田先生と58人が出席した。

親睦会場は関川さんの司会、坂本さんの「七尾まだら」で始まり、高橋さんの粋な踊りが会を盛り上げ、明るい話声と笑いの渦に包まれた。バーでの二次会は全員参加。お開きまで抜ける人はいなかった。

そして今、宮田先生の「来年、私は90歳。君達も負けないように元気でな。」と、私達に向けられた慈愛に満ちた眼差しが学びの日々を甦らせ、今を大切に生きようと語りかける。良き哉、同窓会である。



【高9期】

平成24年10月10日(水)
和倉温泉「加賀屋」
県内外各地から63名

中田 惇

3年毎が慣例の同窓会を後期高齢が目前でもありと一昨年について開催しました。

恒例のゴルフ大会は参加者も少なく寂しかったとのことでした。オープニングは、しの笛祝曲「鶴」で緞帳が上がり、懇親会は、寸劇や謡曲、カラオケと和氣藹藹の中、大変盛り上がりました。そして平常歌・校歌で最高潮に達し名残は尽きず、予定時間を大幅にオーバーしましたが、最後に皆元気で再会することを誓い合い散会しました。



【高10期】

平成24年4月10日(火)~13日(金)
九州の由布院・高千穂・熊本・雲仙 15名

第2回現地集合型実年修学旅行

松浦 正武

昨年東日本大震災で中止となった旅行を復活させて今年実施にこぎつけた。

第一日目、敦煌と友好都市を結んでいる白杵の石仏は日本の仏像で見事であった。泊まった宿からは、迫り来るように見える普賢岳が実に秀麗な姿で、登山客も多いという。

第二日目、日本一の九重夢大吊橋は雨に降り込められたが、町興しが成功した施設で体験料の他に合羽代も取られた。

第三日目、名水百選の白川水源から



湧き出る水はふつふつとしていて、浴びるほど飲みたい気がした。次に、最近整った熊本城へ行くと本丸御殿が見所で、地元金沢城の今後の修復を考えると手本にしたいような感じであった。

第四日目、日本三大稲荷の祐徳稲荷神社は社殿が聳え立つ山に築かれていて、京都の清水寺をつい思い浮かべたりもした。また奥の院まで登っていくと、息が切れるほど続く階段数で興味深かった。

今回の旅は大変見所が多くて参加者は疲れもしたが十分満喫したようであった。

平成 24 年 9 月 23 日 (日)
和倉温泉「能州いろは」

関口 政和

本部同窓会の後、10期生会へ集まったのは男性11名女性17名(総会のみ参加は山本武志氏等3名)。今回は、武元文平氏の市長退任の慰労を兼ねて行った。武元氏には記念の植木を贈った。「お疲れさまでした。」

大阪から久しぶりに稲邑氏が、福井から今回も島津さんと島田さんが参加した。3人にも遠方からの参加ということで記念品を贈った。稲邑氏は顔も声も若々しい。ずっと大学で学生と接していたからだという。男性は健康が話題の中心だ。女性陣といえはお寺の話(坊さんの品定め)でにぎやかなことだ。



次の日は10名で中能登町小田中の古民家(旧稲邑氏邸)を訪問。稲邑4兄弟が少年時代を過ごした日々を思い描きながら見学する。戸の隅に、ネズミがつけたと思われるキズがそのまま残っているのもほえましい。

帰りの車中で、今度は是非福井で同窓会をやってほしいとの要望があり、島津さんと松浦氏の呼びかけで、3月12・13日に福井カニ&ふぐ旅行が実現することとなった。

また、11月3日鎌倉から森田和夫氏が七尾へ帰省し、故嶋崎孔兵氏縁の大寿しで夕食会を催した。急な呼びかけにもかかわらず14名が集まった。

関東・10期生燦燦会(高田昇会長)
平成 25 年 1 月 29 日 (火)
三越日本橋(東京都中央区)



【高11期】

平成 24 年 6 月 20 日 (水)
和倉温泉「ホテル海望」 53 名

北野 慶嗣

我々高11回生の同窓会は、夏季と冬季オリンピックの年に併せ2年毎に開催している。

同窓会々場は、七尾地区、関東地区、金沢地区と順々に場所を移し、その時の開催地区の者が世話を引き受けるという形をとっている。

ロンドンオリンピックの今回は、七尾での開催という事で、西村邦夫君の司会のもと行われた。

開宴の前にこれまでに叙勲を受章した、山形博(22年度)、北野慶嗣と田方英行(23年度)、早瀬清一郎(24年度)、そして70歳にして工学博士号を取得した木本軍生(敬称略)の紹介があり、5人を代表して早瀬君が謝辞を述べた。その後全員で、高11回生の物故者29名の方々の御冥福をお祈りし黙祷を捧げた。

引き続き開宴に当り、今回の世話役を代表して、関軒紀一君が挨拶、また関東から参加した高宮彦君の乾杯の音頭で宴席は一気に和み、2年ぶりに仲間達と心置きなく酒を酌交し、笑い、歌い、思ひ出話を花を咲かせた。

終盤では、おきまりの校歌、平常歌を合唱し気分も最高潮に達した所で2次会へと進んだ。濱奎子さんの上手な宴の盛り上げも手伝って和気あいあい

賑やかな時が流れ、夜の更けるのも忘れ交流を深めた。
 次回は関東地区での開催を約束し散会した。
 なお、清水紀良君が野球の普及・振興に長年寄与したことが認められ、文部科学大臣より「平成24年度生涯スポーツ功労者」表彰を受けたことを報告します。



【高13期】
 『ようこそ古希大会へ』
 成功裏に終了

平成24年9月13日(木)

- 七尾古希大会に70名参集。
 恩師・野崎英雄先生ご出席。
- ◆四本の特別メニューを展開好評。
- ①母校見学会 山本登記男校長より最新の七高文系作戦の披露。
- ②長谷川等伯展 七尾美術館にて「圓徳院『山水図襖』」見学、的場学芸員ミニ講演。
- ③物故者特別法要 長谷川等譽涅槃図・等伯著色日蓮坐像特別見学。
 七尾山の寺院院群等伯ゆかりの本延寺にて33名の法要。
- ④期別同窓会 和倉温泉「加賀屋」
 ＊北は秋田から島田堅一、南は福岡から岡部武弘。関東、名古屋、関西勢参加。
 主催：十三回生幹事会 24名



山本校長(高23)の案内で校舎見学



第19回「よるまい会」盛況

平成25年2月1日(金)
 和倉温泉「ホテル海望」 21名

「大橋ドクターの集団検診!!! 全員異常なし」

ABCほりおかの堀岡、スキーに狂う高山、東嶺寺の森・山元、市内巡視の有江、年60回ゴルフの甘田、永井画伯、元祖半浦の西島、感知器は石島、マッコウの外谷・森谷、ナスボは原、老後のことなら橋本、ドーム枠旗の大場、去年より熱中古川、ひょうたん島の畠山、地産地消の浅瀬、マドンナ古田、週末大導師の藤沢、最後は昇り龍の今村そしてコウヘイ。二月一金合言葉で散会。





【高15期】

平成24年9月22日(土)
和倉温泉「のと楽」
県内外各地から47名

三年ぶりの輝きの会

谷内 洋介

午後六時半の開宴には、一人の遅刻者もなく全員揃っての記念集合写真が

撮れた。校歌斉唱、黙祷と続き、オーブニングは私の七尾まだらの舞でスタートした。女性の参加者が男性を上回り大変華やかな会となった。自己紹介等で盛り上がり一次会を終了した。

二次会では炭坑節の総踊りとなり、最後は「高校3年生」のアンコールで締め括った。大変盛り上がりのある会となった。次回は2年後、古希を迎える年に開催の予定です。

【高17期】

平成24年11月11日(日)
神戸大学東京六甲クラブ「東京都千代田区」

17回生関東同窓会

大岩 為一

第9回目の関東同窓会が、午前11時30分から開催されました。七尾、茨木、京都、浜松からを含め35名が参加しました。いつも通り幹事代表の挨拶・乾杯となり、今年七尾より香箱カニが原君のお世話で届き、しばらく声も出さずに味を堪能しました。懇談や各自からの近況報告、時を忘れての会になりました。やはり故郷の事が気になるのか、七尾の参加者の話に耳を傾けていました。次に話題となるのは、現在の健康状態や懐かしい高校時代の話です。最後は平常歌・校歌と続き散会しました。二次会のカラオケでは自慢の歌を披露しました。

一度別れた仲間が偶然にも東京駅で出会うハプニングもありました。来年も多数の参加を期待します。



平成24年11月21日(水)
ANAクラウンプラザホテル金沢

ななつ星17(セブンティーンズ)の会

大岩 為一

関東同窓会は行われていますが、地元、石川での開催が初めてとなる17回生同窓会懇親会は、石川県内在住有志26名が集い、同級生の高澤基さんが北國新聞社社長就任のお祝いも兼ね、19階のスカイバンケットアストラルにて



行われました。当日、ホテルの案内看板を見て、高校時代が懐かしく皆と語り合いたいと思ひ飛び入り参加の人もいました。短い時間でしたが、これから毎年開催しようとの声が多くありましたので、次の開催を計画していきたいと思っております。今回は七尾の布と大岩が幹事となりましたので、お手伝いできる方募集です。連絡は17回生同窓会事務局まで。

名称「ななつ星17の会」、悩んだ末格好いいネーミングにしました。

【高19期】

平成24年8月13日(月)
番伊(七尾市) 40名

故郷の仲間よりエールを込めて
〈鶴浦博夫君を囲む会〉

浅野 栄二

NTTの社長に6月就任した鶴浦博夫君を励ます意味で、地元同期生中心に開催した。

ウエルカムドリンクから集合写真を取った後、始めに私の開会挨拶、次に同窓会会長大林重治氏に祝辞を頂き、同級生の槻木裕金沢学院大学学長



による発声で乾杯し、高校時代を懐かしみながら歓談に入った。

余興として、鶴浦博夫君の秘蔵写真を見ながら会は面白可笑しく進み、本人によるNTTホームページの解説や、アフリカでの会社買収の裏話を聞いた。中でも「今後も勢いのある仕事をしたい。そして自分でも満足出来る仕事を仕上げ、将来は七尾に帰って暮らしたい」との考えを示した時には万来の拍手が湧いた。

その後、校歌、平常歌、七尾まだら等を歌い新田博君の閉会の挨拶で会を閉じ、二次会で鶴浦博夫君の今後の活躍を期待すべく夜遅く迄談笑した。

【高23期】

平成24年9月22日(土)
和倉温泉「ホテル海望」 52名

還暦同窓会

田治 吉彦

3年前に同窓会を開催して「還暦」を迎えるから是非でも「お祝いしましょう」と「還暦同窓会」を開催する運びとなりました。ワクワクしながら赤いちゃんちゃんこに手を通すと童心に還ったかのような微笑みを浮かべ最初の記念撮影に納まっています。黙祷、開会の挨拶の後、山本登紀男(七尾高校校長)氏の七尾高校の近況報告と乾盃の音頭で盛大な宴会が始まり、遠方より数十年来参加してくれた友の変貌ぶりに語り笑いが止まらず、



楽しい時が過ぎていきました。中締めに瓜生雅博氏の校歌・平常歌で大盛況になり、遠来組の天池浩和氏の本締めの後、和気あいあいのまま二次会でも時を忘れて歌にダンスに大いに盛り上がりました。
風貌が変わらないうちにと5年後を楽しみに再会を約束し散会しました。

【高33期】

平成24年8月18日(土)
和倉温泉「加賀屋」

五十路の同窓会

松井 敏史



3年前に、高校を卒業してから28年ぶりの同窓会を初めて開いた。あまりの懐かしさと楽しさで「次は3年後、50歳になるときに開こう」と約束した。その間の3年間はFacebookの「さんさん会(33期生なので)」というグループを利用して、連絡を取り合いながら当日を迎えた。高校時代には話したこともなかった人とも昔から仲がよかつたかのように話し、本当に楽しい時間を過ごした。3年生の時の担任の越野、永井、高澤、坂東、山本の5人の先生方にも参加していただき、最高の盛り上がりのある会となった。5年後の55歳の同窓会で全員が元気に再会することを誓い合った。

【高35期】

平成25年1月2日(水)
和倉温泉「あえの風」

卒業三十年目の同窓会

楠 利勝

高35回生は、この3月で卒業30年を迎えました。これまで全学年での同窓会はなく、この節目の記念にこのたびの開催を企画させていただきました。

当日は、当時の恩師、西部作先生、原栄一先生にも御参加をいただき、同窓生46名が懐かしいひと時を過ごしました。

皆さん良い感じに年を重ねられていることは何い知れましたが、卒業後はじめて顔を合わす同窓生も多く、最初は卒業時の姿と今の姿を一致させるの

に戸惑っていたようです。

しかし、冒頭の校歌斉唱の後に宴が始まると、会場のあちこちで歓談の輪ができ、それが解かれると次の輪ができるなど、和気あいあいとした雰囲気の中で会は進みました。

中締めは平常歌が過ぎても、席を立つ同窓生はなく、限られた時間を惜しむようでありました。皆さんが歓談できる時間を十分にとることが今回の反省点ではないでしょうか。

再開を約束して参加者は散会しました。今回は、より多くの旧友に参加していただきたいものです。



【高40期】

平成25年1月2日(水)
七尾フィッシャー・マンズワーフ
能登食祭市場



新年早々の日程でしたが、約80名の出席者で大変盛り上がりました。1次会をお昼の12時にスタートして3次会を解散したのが夜中の12時、約12時間にわたり昔話に花が咲き大盛況のうちに終宴となりました。

人生の折り返しに差し掛かり、いろんな意味で人生の岐路に立つ年頃43歳ですが、今日は同級生のありがたさを感じずにはいられませんでした。幹事の皆様ご苦労様でした!

今回の開催はまだ未定ですが、是非またこの七尾の地で逢えることを約束し帰路につきました。

【高42期】

平成25年1月2日(水)
和倉温泉「宿守屋寿苑」 80名

7年ぶりの同窓会

布川かほる

「久しぶり!」「変わらんね」「貫禄ついたね」続々と集まってくる懐かしい顔。31日永井先生、33日長浜先生、理数科山本先生からも当時の懐かしいお話をいただき、近況や思い出話で会場はいっぱいでした。最後の校歌斉唱では、校長の山本先生から校歌の成り立ちをお聞きし、七高生であることの誇りを胸に、アンコールで二度校歌を歌いました。そして別れを惜しみつつ、次回の開催とともに関東、関西、秋田でのミニ同窓会での再会を約束しあいました。

畑田 寛

我々40期生の同窓会は実に約20年ぶりに、七尾の食祭市場で開催されました。前回逢っていない人もいたので、それを考えると約四半世紀(25年)ぶりの再会になります。



【群馬県】

平成 24 年 10 月 21 日 (日)
群馬県庁 (群馬県前橋市)

群馬県在住 同窓会

新井 洋子 (高 21)

会場となった群馬県庁は県内一の高い建物で、展望台からは赤城・榛名・妙義の上毛三山を見渡すことができず。31階のレストランにて県外からのゲストも含め11名が集い同窓会を開催しました。

3回目ということもあり自己紹介は手短に、近況報告や能登の親の話題に年齢を超えて共感しました。群馬もい所だけど、「無性に海が恋しくなるときがある」という40代の男性。「能登の人間は我慢強い」なんて自画自賛する70代の女性。杯が進むほどに話が弾み、仕上げは二次会へ。ワインとコーヒーを飲みながら再会を約束しました。

次回も同じ頃に予定していますので、多数の参加をお待ちしています。



宮田一男先生 卒寿を祝う会

平成 25 年 3 月 31 日 (日)
和倉温泉「あえの風」

宮田一男先生の警咳に親しく接したものが集って、先生の卒寿のお祝いを致しました。七尾高校バスケットボール部OB・OG会や七尾市バスケットボール協会関係者、そして高16回生の教え子有志、総勢55人参加しました。発起人代表、佐々木弘明先生(高5)の挨拶で開会し、記念品贈呈の石垣龍子さん(高7)、東京から参加の北村清年さん(高21)のスピーチなどたくさんの方からお祝いの言葉を頂きました。会では、宮田先生との懐かしいエピソードなどが紹介され、参加者は、熱い青春時代の記憶が蘇りました。



宮田先生には、これからも益々元気で過ごされ、10年後、白寿のお祝いを約束して散会となりました。

山口克行さん(高16)には、司会をしていただき、ありがとうございました。(文責 水野清正(高33))



平成25年
期別同窓会開催のご案内

【併中1期・高3期】

中能登町面授会

・日時 平成25年6月上旬

・場所 和倉温泉「ホテル海望」

全体親睦会

・日時 平成25年6月下旬

・場所 和倉温泉「ホテル海望」

七鹿同志忘年会

・日時 平成25年12月初旬

・場所 和倉温泉「ホテル海望」

【高7期】

喜寿記念同窓会

・日時 平成25年5月1日(水)

・場所 和倉温泉「ホテルのと楽」

・連絡先 大井 悦夫

Tel 0767(52) 4255

【高16期】

・卒業五十年記念同窓会

・日時 平成25年10月中

・場所 和倉温泉

・連絡先 大星正嗣(大星事務所)

Tel 0767(53) 2208

【高17期】

関東同窓会

・日時 平成25年11月10日(日)

11時30分より

・場所 神戸大学六甲クラブ

※詳細は後日連絡します。

関東同窓会 《3部会行事予定》

○ウォーキング部会

5月 第2回新緑都内散策

11月 第3回紅葉の高尾散策

○ゴルフ部会

5月23日 第52回春秋会・千葉県名門コース

11月 第53回春秋会・埼玉県名門コース

○大相撲観戦部会

1月 初場所観戦・両国国技館(終了)

9月 大相撲朝稽古&チャンコ・春日野部屋(予定)

◎申込・お問合せ 関東同窓会事務局



大相撲観戦部会
千賀ノ浦部屋で朝稽古観戦
平成24.09.01



ウォーキング部会
秋の鎌倉散策 円覚寺前で
平成24.12.01



ゴルフ部会 第50回記念大会春秋会
能登島カントリークラブにて
平成24.09.22

ご寄贈 (平成24年4月～25年3月)

- 大森 定嗣様 (中46) 自著「七尾湾のいわし雲 上荒屋エッセイ通信Ⅶ」(能登印刷出版部)
- 大林 重治様 (高13) DVD「世界農業遺産 能登の里山里海」(北國新聞社) 3枚
- 菊山 正明様 (高13) 自著「明治国家の形成と司法制度」(御茶の水書房)
- 道端 齊様 (高18) 自著「生元素とは何か」(NHK出版)
- 村中 重夫様 (高20) 自編著「新訂 自動車用ガソリンエンジン 研究開発技術者の基礎と実際」(養賢堂)
- 「ワシントンの桜・里帰り事業」実行委員会・のと共栄信用金庫 高峰桜苗木5本
- 高4期生一同 (代表 寺岡順治様) 寄付金184,965円

医療法人社団 英寿会

上坂クリニック

内科・外科・消化器科・皮膚科
〒926-0044 七尾市相生町72番地
TEL0767-53-0254 FAX0767-53-0255

医療法人社団 英寿会

介護老人保健施設なごみの里鹿島

〒929-1816 鹿島郡中能登町浅井ろ部106番地
TEL0767-76-2270 FAX0767-76-2271

グループホームなごみの里鹿島

〒929-1816 鹿島郡中能登町浅井ろ部107番地
TEL&FAX 0767-76-1813

NTT社長 鵜浦博夫氏 (高19)

インタビュー



NTT本社 応接室にて

【略歴】

1973年3月	東京大学法学部卒業
1973年4月	日本電信電話公社入社
2008年6月	代表取締役副社長
2012年6月	代表取締役社長

高校時代の思い出

一年生の時はクラスの半分近く女子がいました。二年生からはCコース（現在の理系）に進み、クラスメイトは全員男子になってしまいました。詳しく覚えていないことといえば、なんといっても修学旅行が大変楽しかったことと、毎年行われていたマラソン大会のことですね。同級生が多かったので修学旅行は二班に分かれて九州へ行きました。大阪を出発した船の中で一泊して九州に行き阿蘇や島原を回り、秋吉台や宮島にも寄りましたから、かなりゆったりとした旅行だったと思います。船で泊まることも、馬に乗ることもその時初めて体験しました。また、毎年行われていたマラソン大会ですが、マラソンが嫌いで一度もまじめに走りませんでした。折り返し地点を過ぎた

あたりの駄菓子屋で三回ともアイスキャンディーを食べたんですが、あのときの味をよく覚えています。勉強については、親の勧めで医者になるために理系に進みましたが、柳田國男の民俗学の本に触れてからはひそかに文学部志望になり、結局は法学部に進みました。

座右の銘

「知識、見識、胆識」という言葉を大切にしています。私は入社以来ずっと上司に恵まれてきましたが、これも20年ほど前に当時の上司から教えていただいた言葉です。知識とは単に知っているという状態のことで、知識にその人の体験や人格が加わったのが見識です。そして知識や見識が深まったうえで、強い信念や実行力となったものを胆識というわけです。抵抗や障害を乗り越えて、目標を達成した経験を積み重ねることで、胆識は身につけていきます。仕事上の判断で悩んだときにはこの言葉を思い浮かべ、自分のアイデアはどのレベルなのか自問自答しています。胆識は蛮勇ではなく、道理にのっとったものでなければなりません。そうであれば、最初は反対していた人も最終的についてきてくれます。そういうことが多々ありました。現在はグループ企業のトップに次世代に宿題を残すなど傲を飛ばしています。

若い世代の同窓生へ メッセージをお願いします。

毎年、ヤンキースのイチロー選手とお話しする機会があります。そのとき彼に「苦手なピッチャーはいますか?」と聞いたことがあります。彼は「苦手なピッチャーはいませんが、打てたらうれしいと思うピッチャーはいます。」と答えました。この言葉がたいへん印象に残っています。若い人たちも苦手意識をずっと持ち続けるのはよくありません。苦手を作らないで、前向きにチャレンジする姿勢が大切なのだと思います。仕事でも勉強でも直面した課題についてよく勉強して、問い直し、考え抜いて、議論して、行動する。そのプロセスの中で常に「できたらうれしい」という気持ちを忘れないでほしいですね。今は未来が全く予測できない時代ですが、それを恐れるのではなく、わからないからこそ面白いととらえて、いろいろなことに挑戦してください。胆識をもって臨めば、いろいろなことが実現できるはずです。



鵜浦博夫氏とご一緒に。
インタビューー津田文雄氏 (高20-左) と
高橋正浩氏 (高45-右)

消火設備・搬送設備 設計・施工・販売・修理



北陸シューター株式会社

代表取締役 松坂 達雄 (昭和40年卒) 専務取締役 山本 澄雄 (昭和63年卒)

本社 〒921-8051 金沢市黒田2丁目207番地
 加工場 〒921-8006 金沢市進和町22番地
 TEL(076)240-1607 FAX(076)240-1609
 E-mail admin@h-shooter.co.jp



シンガポール国際数学 チャレンジ2012 2位 入賞 (国内参加校歴代最高位) ※1



【スーパー・サイエンス・ハイスクール (26ホーム理科数科)】シンガポール国立大学での研修 ※2



【文系フロンティアコース (11ホーム)】アメリカの高校生とディスカッション



【文系フロンティアコース (21ホーム)】今年10月イギリスへ研修旅行 ※3

同窓会では※1・2・3の活動を支援しています。

大学合格者数

(平成25年3月現在)

Table with columns for National University (国立大学), Year (25年, 24年, 23年), and various university names like 北海道大, 東北大, etc.

Table with columns for Public University (公立大学), Year (25年, 24年, 23年), and various university names like 高崎経済大, 首都大東京, etc.

Table with columns for Private University (私立大学), Year (25年, 24年, 23年), and various university names like 青山学院大, 慶応大, etc.

平成24年度 各部大会成績

- A detailed list of sports results for various categories including陸上部 (陸上), 女子ソフトテニス部, 女子バレーボール部, etc., listing winners and scores.

運営協力金 (平成 24 年度)

ご協力いただき、ありがとうございました。

- 宇高歴代歴 中43 河田 敏幸 中43 河田 敏幸
- 高2 丸山 三郎 高2 丸山 三郎
- 高1 丸山 三郎 高1 丸山 三郎
- 高3 赤橋 幹夫 高3 赤橋 幹夫
- 高4 池田 信守 高4 池田 信守
- 高5 藤原 幸一 高5 藤原 幸一
- 高6 石川 美子 高6 石川 美子
- 高7 相川 雅之 高7 相川 雅之
- 高8 天宮 清一 高8 天宮 清一
- 高9 今井 隆一 高9 今井 隆一
- 高10 宮本 浩一 高10 宮本 浩一
- 高11 鍋島 美子 高11 鍋島 美子
- 高12 石川 美子 高12 石川 美子
- 高13 赤星 紗子 高13 赤星 紗子
- 高14 森宮 浩一 高14 森宮 浩一
- 高15 石川 美子 高15 石川 美子
- 高16 池田 信守 高16 池田 信守
- 高17 石川 美子 高17 石川 美子
- 高18 石川 美子 高18 石川 美子
- 高19 石川 美子 高19 石川 美子
- 高20 伊藤 浩一 高20 伊藤 浩一
- 高21 坂口 幸一 高21 坂口 幸一
- 高22 岸 美子 高22 岸 美子
- 高23 佐藤 幸一 高23 佐藤 幸一
- 高24 藤本 幸一 高24 藤本 幸一
- 高25 関 幸一 高25 関 幸一
- 高26 清水 幸一 高26 清水 幸一
- 高27 藤本 幸一 高27 藤本 幸一
- 高28 石川 幸一 高28 石川 幸一
- 高29 小林 幸一 高29 小林 幸一
- 高30 廣瀬 幸一 高30 廣瀬 幸一
- 高31 石川 幸一 高31 石川 幸一
- 高32 山本 幸一 高32 山本 幸一
- 高33 山本 幸一 高33 山本 幸一
- 高34 横谷 幸一 高34 横谷 幸一
- 高35 池田 幸一 高35 池田 幸一
- 高36 野村 幸一 高36 野村 幸一
- 高37 岩田 幸一 高37 岩田 幸一
- 高38 山口 幸一 高38 山口 幸一
- 高39 宮本 幸一 高39 宮本 幸一
- 高40 坂井 幸一 高40 坂井 幸一
- 高41 橋本 幸一 高41 橋本 幸一
- 高42 永源 幸一 高42 永源 幸一
- 高43 古川 幸一 高43 古川 幸一
- 高44 久松 幸一 高44 久松 幸一
- 高45 飯田 幸一 高45 飯田 幸一
- 高46 高橋 幸一 高46 高橋 幸一
- 高47 廣瀬 幸一 高47 廣瀬 幸一
- 高48 南生 幸一 高48 南生 幸一
- 高49 化生 幸一 高49 化生 幸一
- 高50 廣瀬 幸一 高50 廣瀬 幸一
- 高51 廣瀬 幸一 高51 廣瀬 幸一
- 高52 廣瀬 幸一 高52 廣瀬 幸一
- 高53 廣瀬 幸一 高53 廣瀬 幸一
- 高54 廣瀬 幸一 高54 廣瀬 幸一
- 高55 廣瀬 幸一 高55 廣瀬 幸一
- 高56 廣瀬 幸一 高56 廣瀬 幸一
- 高57 廣瀬 幸一 高57 廣瀬 幸一
- 高58 廣瀬 幸一 高58 廣瀬 幸一
- 高59 廣瀬 幸一 高59 廣瀬 幸一
- 高60 廣瀬 幸一 高60 廣瀬 幸一
- 高61 廣瀬 幸一 高61 廣瀬 幸一
- 高62 廣瀬 幸一 高62 廣瀬 幸一
- 高63 廣瀬 幸一 高63 廣瀬 幸一
- 高64 廣瀬 幸一 高64 廣瀬 幸一
- 高65 廣瀬 幸一 高65 廣瀬 幸一
- 高66 廣瀬 幸一 高66 廣瀬 幸一
- 高67 廣瀬 幸一 高67 廣瀬 幸一
- 高68 廣瀬 幸一 高68 廣瀬 幸一
- 高69 廣瀬 幸一 高69 廣瀬 幸一
- 高70 廣瀬 幸一 高70 廣瀬 幸一
- 高71 廣瀬 幸一 高71 廣瀬 幸一
- 高72 廣瀬 幸一 高72 廣瀬 幸一
- 高73 廣瀬 幸一 高73 廣瀬 幸一
- 高74 廣瀬 幸一 高74 廣瀬 幸一
- 高75 廣瀬 幸一 高75 廣瀬 幸一
- 高76 廣瀬 幸一 高76 廣瀬 幸一
- 高77 廣瀬 幸一 高77 廣瀬 幸一
- 高78 廣瀬 幸一 高78 廣瀬 幸一
- 高79 廣瀬 幸一 高79 廣瀬 幸一
- 高80 廣瀬 幸一 高80 廣瀬 幸一
- 高81 廣瀬 幸一 高81 廣瀬 幸一
- 高82 廣瀬 幸一 高82 廣瀬 幸一
- 高83 廣瀬 幸一 高83 廣瀬 幸一
- 高84 廣瀬 幸一 高84 廣瀬 幸一
- 高85 廣瀬 幸一 高85 廣瀬 幸一
- 高86 廣瀬 幸一 高86 廣瀬 幸一
- 高87 廣瀬 幸一 高87 廣瀬 幸一
- 高88 廣瀬 幸一 高88 廣瀬 幸一
- 高89 廣瀬 幸一 高89 廣瀬 幸一
- 高90 廣瀬 幸一 高90 廣瀬 幸一
- 高91 廣瀬 幸一 高91 廣瀬 幸一
- 高92 廣瀬 幸一 高92 廣瀬 幸一
- 高93 廣瀬 幸一 高93 廣瀬 幸一
- 高94 廣瀬 幸一 高94 廣瀬 幸一
- 高95 廣瀬 幸一 高95 廣瀬 幸一
- 高96 廣瀬 幸一 高96 廣瀬 幸一
- 高97 廣瀬 幸一 高97 廣瀬 幸一
- 高98 廣瀬 幸一 高98 廣瀬 幸一
- 高99 廣瀬 幸一 高99 廣瀬 幸一
- 高100 廣瀬 幸一 高100 廣瀬 幸一

同窓会名簿作成について異動調査、名簿購入、広告掲載のお願い

正確な名簿が同窓会活動の礎です。新同窓会名簿作成（平成26年4月発行予定）に際し、異動調査、名簿購入、協賛広告にぜひご協力お願い申し上げます。

※住所等の不明者が約2,800名（卒業生の約10%）います。正確な名簿作成と今後、「同窓会だより」等をお届けするためにも情報提供にご協力お願い申し上げます。

運営協力金拠出、広告掲載のお願い

毎年、運営協力金に多大なご支援をいただき役員一同深く感謝申し上げます。今年も多数の皆様からの一層のご協力をお願い申し上げます。一口1,000円からお願い致します。なお、ご協力いただいた皆様のお名前を「同窓会だより」に掲載させていただいております。

25年度の同窓会開催予定

関西同窓会

日時 平成25年5月19日(日)
12時～15時
場所 関西文化サロン
(阪急グランフロントビル19階)
〒530-0017 大阪市北区角田町8-47
☎0663161577
会費 8000円
但し高53期～高63期生 4000円
高64期・高65期ご招待(無料)

関東同窓会

日時 平成25年6月22日(土)
1部 11時30分～12時10分
作家安部龍太郎先生講演会
(『等伯』で直木賞受賞)
2部 12時30分～16時30分
総会・懇親会
場所 アルカディア市ヶ谷
(私学会館) 3F富士の間
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25
☎0332619921

地下鉄有楽町線・南北線
「市ヶ谷駅」A1-1出口
地下鉄新宿線「市ヶ谷駅」
A1-1またはA4出口
JR中央線(各駅停車)「市ヶ谷駅」
*上記各出口から徒歩約2分
会費 男性 10000円
女性 8000円
高校54期生以降の方 5000円
大学院生 5000円
学生 2000円
*お楽しみ抽選会開催(郷土名産品など豪華景品が当ります)

中京同窓会

日時 平成25年11月9日(土)
12時～15時
場所 ルブラ王山
〒464-0841 名古屋市中種区寛王山通8の18
☎05217623151

中能登同窓会・総会

日時 平成25年5月26日(日)
午前11時
場所 料亭「かめや」
鹿島郡中能登町高島
会費 男性4000円
女性3000円

七尾高校同窓会総会・懇親会

日時 平成25年9月22日(日)
総会 午前11時より
懇親会 午後12時30分より
場所 和倉温泉「あえの風」
七尾市和倉町
☎0767162333

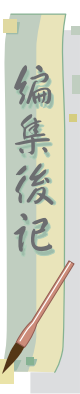
- 金沢地区合同同窓会
 - 志賀町同窓会
 - 輪島市同窓会
 - 穴水町同窓会
 - 能登町・珠洲市同窓会
 - 羽咋宝達志水地区同窓会
- 右記の地区同窓会につきましては決定次第、会員の皆様へご連絡致します。また、ホームページでもお知らせ致します。

※各地区同窓会の参加申込を七尾高校同窓会事務局でも受付しております。

平成25年度 七尾高校同窓会 理事・評議員会のご案内

- ・日時 8月25日(日) 9:30～
- ・場所 七尾高等学校大講義室

※詳細につきましては、各理事・評議員の皆様へ後日ご連絡いたします。



誰よりも早く、同窓会誌を読んでいます。毎回事務局の担当の先生方には頭が下がります。今回は各期の同窓会の開催報告が沢山となり、いつもよりページ数が増えました。また、毎回ながら、会誌発行を願う皆様のご援助のおかげで無事に今回も終わりました。各期の同窓会に今回も同窓会も、年々盛大になっていきます。今年から来年にかけて、同窓会名簿作成の年になります。名簿作成委員長の役割を任せました。同封の案内文書をお読みの上、是非ともこの事業にも多大なご協力・ご援助をお願いします。二ホンオオカミ特集はまたの機会にします。

編集委員長 大岩 為一(高17)